

Profile

旅の宿 齊川 若女将
 KNOCK² WORLD リーダー
 さい かわ らん こ
齊川 蘭子さん

高校卒業後、東京で美容師として勤務した後、弘前市で美容室を開業。40歳で単身ニューヨークに渡り、アートを学びながら5年間美容師として働く。帰国後、両親が経営する黒石温泉郷板留温泉「旅の宿 齊川」を引き継ぎ、ベジタリアンやヴィーガン対応の食事を提供。黒石のインバウンド向け観光誘客民間団体「KNOCK² WORLD」リーダー。

外国人に自慢できることは？

景色や人を含め、素朴なところ。山や川が近く、八甲田山系の伏流水を引いているのでお水もとってもおいしいです。家族経営ということもあり、外国人観光客からは「リアルジャパンだ!」と喜ばれますね。黒石の観光誘客民間団体「KNOCK²WORLD」の仲間達と、これからの観光は「田舎らしさ、ありのまま」がキーワードだと話しています。

Q3

Q4

今後の夢は？

海外アーティストが、この地でどんなインスピレーションを得て作品を創るのか、すごく興味があるので「アーティスト・イン・レジデンス」を開設したい。また、黒石で採出される天然の粘土鉱物「ベントナイト」を活用した泥で遊ぶお風呂を作ったり、麻の畑を作ったりして自然にも人にも優しい暮らし、宿にしていることが夢です。

高校生にメッセージを！

高校生の皆さんは、これから人生でいろんなことに会おうと思います。悩んだときは、頭を空っぽにして温泉に入って山や木を眺め、そこで、ポンって出た答えを信じてください。その直感こそが真実だと思います。誰かに反対されても賛成されても、自分の直感を信じて人生を楽しんでください！

Q5

なぜ、ニューヨークへ？

子どものころからファッションが好きで、パリコレ関連の雑誌を取り寄せるなど、アートや海外での暮らしに憧れていました。40歳になった時、自分の夢を叶えるのは自分しかない!と思い、渡米を決意しました。大都会の中で、たくさんのアーティストから刺激を受けながら一緒にアート活動をしたことが印象に残っています。



どんな仕事をしているの？

現在、旅館の仕事と館内に設けた美容室で美容師として二足のわらじを履いています。宿泊者は、外国人観光客が2~3割、日本人観光客が7~8割。海外からの宿泊客は、アメリカを中心にフランス、イタリア、台湾からが多く、30代のカップルやファミリー層が中心です。外国人のお客様への配慮として、ベジタリアンやヴィーガン向けのメニューも提供できるようにしています。

Q2



青森県立黒石高等学校 2年
 左: 藤本 柁さん
 右: 三上 佳蓮さん

観光地として海外からも注目!

青森県の外国人延べ宿泊者数

コロナ禍収束後も回復傾向

2019年
約35万7千人泊

出典:観光庁「宿泊旅行統計調査」(従業員10人未満の施設を含む)
 ※新型コロナウイルス感染症流行前の数値

台湾・香港の人が行きたい都道府県ランキング

- 1位 北海道
- 2位 東京都
- 3位 京都府
- 4位 大阪府

青森県
5位 全国

出典:(株)ジーリーメディアグループ「訪日旅行に関する意識調査」(2023年4月)

外国人が日本旅行で訪れてみたい都道府県ランキング

- 1位 北海道
- 2位 沖縄県
- 3位 東京都
- 4位 京都府
- 5位 大阪府

青森県
6位 全国

出典:Tokyo Creative(株)「日本旅行で訪れたい都道府県とその際に活用するSNSに関する調査」(2023年6月)